

## 8 慢性疾患管理におけるオンライン診療について

COVID-19 の世界的な蔓延のために、通常の入院診療のみならず外来診療も影響を受けています。これを解決するために COVID-19 の初期診療だけではなく、一般外来診療にもオンライン診療が取り入れられ、日本でも 4 月から初診を含めたオンライン診療が解禁になりました。当院では、とくに慢性疾患の管理においてオンライン診療は有用と考えており、これまでも数々の臨床研究に取り組んできました<sup>1),2)</sup>。ここで問題になるのは、慢性疾患の患者は高齢者が多く、“デジタルバリアー”ともいふべき、オンライン診療をおこなう機器やアクセス方法に限界があり、実際の導入に至らないケースが多いことです。

カリフォルニア大学サンフランシスコ校(UCSF)一般内科では、COVID-19 禍において、外来診療をオンライン診療に切り替える作業を行った結果、大半の診療を、ビデオ通話システムと電話診療の組み合わせで行っています<sup>3)</sup>。UCSF 一般内科のプライマリーケアでは、141 の医療従事者が、地域の 27,000 人の患者を診療しており、このうち 65 歳以上の高齢者は 31%をしめます。

ビデオ通話システムは、電話に比べ患者を理解することや双方の満足度も高いと考えられています<sup>4)</sup>。オンライン診療に必要な機器不足やアクセスがうまくいかない結果、医療提供に格差を生じてしまう集団として、郊外の患者、人種・民族でのマイノリティー、高齢者、低所得者、健康管理をしていない人、英語を話さない人などがあり、これを解決する方法としては、1) オンライン診療にアクセスする際の潜在的な格差を解明する、2) ビデオ通話システム導入の障壁を緩和するための方法を探る、3) 病院側のヘルスシステムに関連する障壁を取り除く、4) 公平なオンライン診療を受けられる政策やインフラを提供することなどをあげています<sup>3)</sup>。以下、それぞれの解説をすると、

- 1) UCSF ではオンライン診療が、3 月 23 日から 4 月 3 日の 2 週間で 3% (週の平均 1,000 件のうち) から 80% (週の平均 500 件のうち) に増加したものの、65 歳以上の高齢者、英語以外の言語使用者、メディケアおよびメディケイドの患者では受診が減少してしまいました。また、人種では、ヒスパニック以外の白人では増加したものの、黒人、ラテン、アジア系では減少していました。このようなグループは、オンライン診療にアクセスする際の潜在的な格差につながると考えられました。

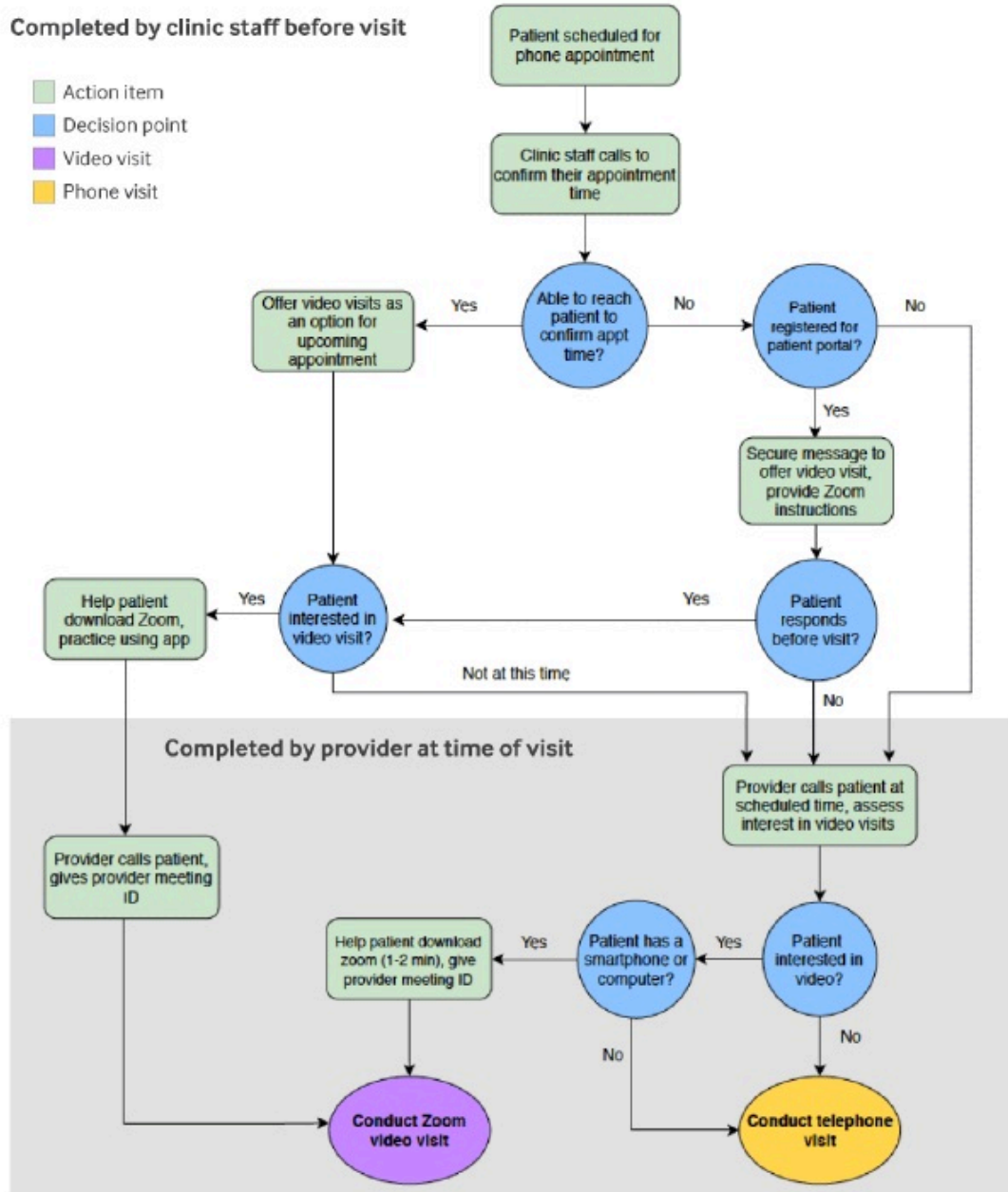
- 2) スマートフォンは持っていても、オンライン診療にアクセスするアプリが自由に使えるとは限りません。これは、アプリがそれぞれの利用者にあった構成になっていないことも理由の一つです。また、操作方法の説明や訓練を受けているわけではなく、これが障害になっている可能性があります。そこで、とくに65歳以上の高齢者には、現場出張サービスなどのアウトリーチプログラムを開始しました。そのために、教育ビデオの作成、さらにはそれを提供する図書館などの公共施設や地域コミュニティ組織の協力を得ました。また、使用機器や格安インターネットプロバイダーの紹介を行い、ブロードバンドへのアクセスを良くしました。
- 3) サービス提供側の障害を除くために、効率的なワークフローを設ける必要があります(図1)。たとえば、プロバイダーにアクセスするステップにも、家族や友人の助けが必要であったり、インターネット環境が共有であったり、安定した接続が可能かどうかなどの点を、実際病院とつなぐ前に確認しなければなりません。
- 4) すべての医療従事者が地域、州、連邦レベルで以下の変革を訴えることが強く推奨されます。それは、安価あるいは無料のインターネット接続を広げる、州で認められた地域の病院でのインターネット普及のための予算をつける、ビデオや電話診療の保険支払いを確約する(とくにメディケイド)などです。

## 文献

- 1) 松井英男, 岡本祐一, 嗣江建栄 遠隔在宅診療の有用性に関する臨床試験  
日本遠隔医療学会雑誌. 8(2):230-232, 2012
- 2) 松井英男, 小林隆司, 嗣江建栄 遠隔画像共有技術を用いたオンライン診療の臨床研究  
川崎高津診療所紀要. 1(1):6-13, 2020
- 3) Nouri S, Khoong EC, Lyres CR. et al, Addressing equity in telemedicine for chronic disease management during the Covid-19 pandemic. NEJM Catalyst. May 2020.  
doi: 10.1056/CAT.20.0123
- 4) Lion KC, Brown JC, Ebel BE. Effect of telephone vs video interpretation on parent comprehension, communication, and utilization in the pediatric emergency department. JAMA Pediatr. 169(6):1117-25, 2015

## Sample Clinic Workflow for Conducting Remote Visits

This diagram demonstrates a sample workflow for conducting remote visits, and specifically highlights opportunities for choosing video visits when possible. It can be adapted to different clinical environments.



Source: UCSF Center for Vulnerable Populations at Zuckerberg San Francisco General Hospital  
 NEJM Catalyst (catalyst.nejm.org) © Massachusetts Medical Society

図1 UCSFにおけるオンライン診療をするためのワークフロー（文献3）